

# Chapter 2

## 宿舎入居の流れ

---

### 2.1. はじめに

筑波大学に合格された皆さんの中には、アパートではなく宿舎に入居することを考えている方もいらっしゃると思います。そのためにも、決まった期日までに書類を提出し、決まった日に入居手続きを行う必要があります。学生宿舎管理事務所から届く書類の指示に従っていただければ特に問題ありませんが、新歓冊子でもページを割いて解説しています。是非活用していただけると幸いです。

### 2.2. 入居期日までの手続きについて

筑波大学には一の矢・平砂・追越・春日<sup>\*1</sup>の4つの学生宿舎とグローバル・ビレッジ<sup>\*2</sup>の計5つの居住区が存在しています。生物学類の場合は一の矢と平砂<sup>\*3</sup>の学生宿舎、希望すればグローバル・ビレッジに入居することになります。入居する部屋や入居日が決定すると、学生宿舎管理事務所から様々な書類が届きます。まず、入居に必要な書類で事前に記入できる欄は記入してしまいましょう<sup>\*4</sup>。入居手続き当日は非常に混み合います。トラブルを防ぐためにも重要です。そして、同封されている払込取扱票で保証金と宿舎費を納付しましょう。この取扱票はゆうちょ銀行のものです。入居通知にある人名コードを使えば他の銀行窓口やATMからも振り込むことができます。今後必要になるので、振込明細書を発行しておきます。当たり前ですが、振込は余裕を持って行いましょう。金融機関は通常土日は休みです。期日直前に焦ってやるのは本当にロクなことがないです。

手続き当日には入居通知と書類のほか、「払込金受領票<sup>\*5</sup>」と印鑑が必要です。事前の確認は怠らないようにしましょう。

### 2.3. 入居日当日の手続きについて

#### 2.3.1. 宿舎までの道のり

入居手続きは、入居する宿舎の共用棟で行います。受験で実感されたことと思いますが、筑波大学構内は非常に広大かつ道が良くないので、徒歩での移動は多大な労力を要します。なお、自動車での来場は推奨されていません。大人しく大学循環バスで移動しましょう。

---

1 春日宿舎はキャンパスの南端、自転車で5分ほど北上したところに隣接して追越・平砂、そこから15分ほどさらに北上したところ、キャンパスの北端に一の矢学生宿舎があります

2 平砂の東側に隣接

3 ほとんどは一の矢です

4 これをやらないと、編集者のように魂の抜けた顔で膨大な書類記入をすることになります。編集者は一の矢2年目続投の書類を書いています

5 つまり振込明細書